

**中小企業成長支援ファンド
「DRONE FUND 3号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結**

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、DRONE FUND 株式会社、千葉功太郎氏および大前創希氏を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、最大 30 億円の出資を行うことを決定し、初回投資分として 20 億円を出資する組合契約を締結しました。

「DRONE FUND 3号投資事業有限責任組合」（以下、本組合）は、「ドローン・エアモビリティ前提社会」の実現を目指し、ドローン・エアモビリティ分野に関連するスタートアップを投資対象とするファンドです。具体的には、次世代通信規格 5G をはじめとする通信インフラの徹底活用等を通じて、フィールド業務の自動化やリモート化などの産業活動の DX（デジタルトランスフォーメーション）を可能とし、ドローン・エアモビリティの社会実装に寄与するテクノロジー、ソリューションを提供する企業等への投資を想定しており、多面的な支援と事業伴走により投資先企業および業界全体の成長発展を促していくことを企図しています。

本組合では、引き続き出資者の募集を行うことで、総額 100 億円の規模にすることを目標としています。

引き続き中小機構では、全国 9 カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部 ファンド事業課（ 担当者：鈴木輔、山岸 ）

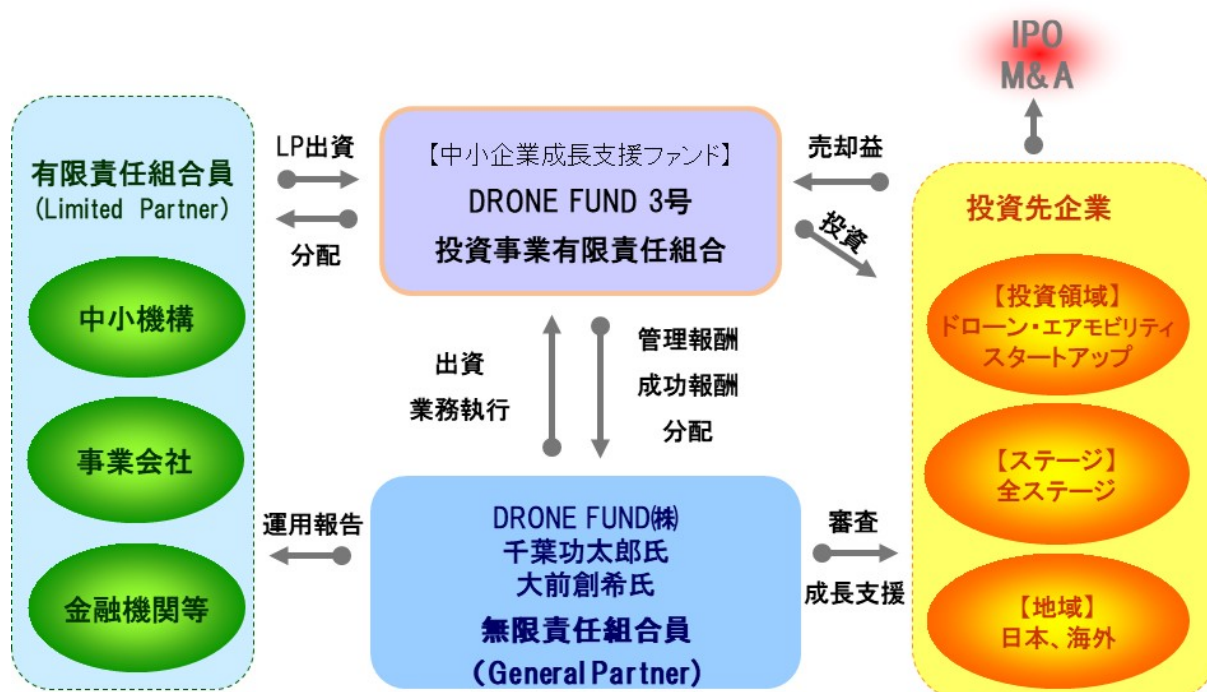
住所：東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「DRONE FUND 3号投資事業有限責任組合」の概要

- 「DRONE FUND 3号投資事業有限責任組合」は、DRONE FUND 株式会社（本社：東京都渋谷区代表取締役：千葉功太郎氏）、千葉功太郎氏および大前創希氏を無限責任組合員として2020年5月に設立された投資ファンドです。
- DRONE FUND 会社は、2014年に設立された、「ドローン・エアモビリティ前提社会」を目指し、ドローン・エアモビリティ関連のスタートアップに特化したファンドの運営会社です。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド事業出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf